

ID		患者様名		病名	右・左 変形性膝関節症		特別な栄養管理の必要性	☒ 無 ☐ 有		☆退院指導☆ 外来診療担当医・受診日 (年 月日 時分 検査内容・予定日 (年 月日 時分 退院時の お薬 有・無 ☆退院後の生活について☆ ①食事・シャワーに関して特に制限ありません、入浴は次回外来まで控えて下さい ②激しい運動はさけてください ③退院後も傷口のアイシングはできる限り継続してください ☆退院後の注意点☆ ①傷口からうみが出る ②38℃以上の熱が出る ③痛みが強くなる ☆上記の症状があれば下記に連絡して下さい 緊急連絡先 072-469-3111 平日 8:45～17:00 Bブロック それ以外は救急外来	
看護師		理学療法士		栄養士		症状	☐ 膝関節痛 ☐		リハビリ計画		☐ 無 ☒ 有
						手術日		時予定	総合的な機能評価		問題なし
日付							～		～		
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後 1日目	術後 2日目	術後 3日目	術後 ～ 5日目	術後 6日目 ～ 13日目	術後14日目	
目標	「アイシングのパンフレット」を確認する事ができる 不安なく手術を受けることができる			痛みや不安を看護師に 伝えることができる	痛みをコントロールし リハビリができる 車椅子移乗ができる		アイシングの必要性を理解し、実施できる 歩行器歩行が見守り～自立できる		アイシングの必要性を理解し、 退院後の生活をイメージできる 歩行器歩行 自立できる 杖歩行ができる 杖または独歩で歩行できる		
点滴	ありません		 9時以降の手術は、病棟 で持続点滴を開始します	24時間点滴があります	朝と夕に 抗生剤の点滴をします 食事摂取ができれば持続 点滴は終了します	朝と夕に抗生剤の 点滴をします 夕の点滴終了後 針を抜きます	ありません				
内服	手術前は、糖尿病薬や抗血栓薬 (抗凝固薬・抗血小板薬含む)薬は中止です その他の常用薬は、医師の確認後に 服用について指示があります 手術前日の眠前に眠剤と下剤を内服します		朝の内服 (有 ・ 無) () 時まで に内服してください	ありません		・医師の指示により持参の薬が再開となります ・手術後しばらくは看護師が配薬します ・中止薬の再開は看護師より説明します ・自己で薬を管理していた方は状態が安定した際に返却します ・新たな薬が追加となった際にはその都度説明させていただきます					
検査	ありません			帰室後採血があります	朝食前に 採血があります		手術後4日目・7日目・14日目に採血・レントゲンの検査があります 検査が追加となればその都度説明させていただきます				
処置	ありません		排便がない場合 () 時頃洗腸をし ます 血栓予防の靴下を履きます	心電図モニター・酸素・下肢深 部静脈血栓予防の機械を つけます	朝に心電図モニター・下肢 深部静脈血栓予防の機械 を除去します	傷のテープは医師が診察し必要に応じて交換します 看護師が毎日傷の観察をします 血栓予防の靴下は毎日履き替えを行います 歩行ができれば靴下を脱ぎます 検温は状態に合わせて適宜行います					
活動	制限はありません			 ベッド上安静です 体位の変更の希望あれば ナースコールを押してください 看護師が助助します	理学療法士の指導のもと 車椅子へ乗ることが開始と なります 移動の際はナースコール を押してください	状態に合わせ、車椅子→歩行器→杖歩行になります (許可ができれば自立していきます)					
食事	手術前日の夕食後から絶食です		朝から絶食です 飲み物は水かお茶に してください 水分も () 時以降は 飲めません	術後3時間後に 水を飲めるか試します 初回の水分摂取は看護師の 見守りのもと行います 問題が無ければ以降飲水は 可能です	朝より 食事再開となります		制限はありません				
清潔	手術前日はシャワー浴していただきます (手術前日入院の方は自宅で入浴してください)		 手術前に洗面、歯磨きを してください	ありません	午前中に身体を拭きます 身体を拭く時は看護師が お手伝いします 尿の管が抜けるまで 毎日おしを洗浄します	シャワー浴は できません	手術3日以降、創部の確認後に シャワー浴が可能となります 必要時お手伝いをします				
排泄	制限はありません		制限はありません 手術前は排泄を すませておいてください	尿の管が入ってきます 排便時は ベッド上で看護師が助助します	リハビリで車椅子移乗を行い 安全に移動できるのを確認後 尿の管を抜きます トイレは看護師が付き添いま す	状態に応じて看護師が付き添います 自立となればご自身でトイレに行くことができます					
指導	不安があれば看護師にご相談ください 手術後の管理のためアイシングのパンフレットを確認していただきます			翌日離床するまでは足首を 動かす運動をしてください 何かあるときは遠慮せずに ナースコールを押してください	リハビリが始まります 理学療法士の指導のもと で 歩行訓練をします 歩行の許可が出るまでは 自己の判断にて歩かない ようにしてください		リハビリが始まります 理学療法士の指導のもとで歩行訓練をします 歩行の許可が出るまでは自己の判断にて歩かないようにしてください トイレやその他の移動の際は必ずナースコールを押してください 創部の腫脹と痛みの緩和目的にアイシング(別紙参照)を行って下さい				
説明	() 時から主治医より手術の説明を予定しています 外来で渡された同意書類は忘れずに お持ちください 麻酔科医・手術室看護師からの 説明があります ひげ剃り・爪切りをしておいてください 手足のマニキュアは とっておいてください		義歯や眼鏡など取り外し が可能な金属類は外して おいてください	手術後医師から結果説明があ ります 痛み時は鎮痛剤を 使用する事ができます 痛みは我慢せずに お知らせください	手術中に使用した痛み止めの影響で、足の感覚が鈍くなります 手術後12～24時間で緩和されます 以降も続く場合は看護師へお知らせください 膝横には神経があり足の感覚が鈍くなることで、圧迫に気づかず神経麻痺が起こる可能性があります 看護師が適宜確認し膝横の神経を圧迫しないように足の下に枕を入れます 足のつま先を上にとらず・下に向ける 足首の運動がしにくい場合は看護師へお知らせください						
					平日午前中の退院となります 清算については当日午前中 に 事務員が病室へ お伺い説明します 土日、祝日退院の精算は 後日となります						

※上記内容は現時点で考えられるものであり、今後変わり得る場合があります。

りんくう総合医療センター 7海病棟 作成：2015.10
改訂：2026.08

説明日： 20 年 月 日

主治医(説明医)：

印 (署名もしくは捺印)

完成後はコピーを1部取り、病棟用ファイルに入れ、原本を患者様にお渡し下さい。

本人/家族等：

続柄：